

1/72 愛知九九式艦上爆撃機11型 (D3A1)

AICHI Navy TYPE99 CARRIER DIVE BOMBER MODEL 11

1/72 SCALE
SERIES NO.

F7



九九艦爆11型は日本海軍が昭和11年、愛知、中島、三菱三社に対し11試艦上爆撃機の試作指示を出して作らせた機体で、愛知製作の機体が昭和14年12月に制式採用された。この機体は日本海軍が初めて採用した全金属製片持式低翼単葉で、基本構想はドイツ・ハインケル社のHe70高速単葉輸送機がモデルとなり、楕円翼、機体全面に沈頭鉸等が取り入れられた。主脚は主翼のネジリ剛性を持たせる為、頑強にすることと、中央翼を厚くしないということから、固定脚が採用され、昭和17年迄に476機が生産された。昭和15年春から日華事変に参戦するが、昭和16年12月8日真珠湾攻撃作戦が本格的な活躍になり、零戦、九七艦攻と共に輝かしい戦果をあげた。急降下爆撃は奇襲、高い命中精度、敵の心理を威圧するという特長を持った爆撃法で、水平爆撃法の命中率10%に対して80%の高命中率を誇り、開戦当初の主力機であった。後に彗星、流星の新鋭機の誕生を待つのである。発動機：金星44型、武装：7.7mm固定銃×2、7.7mm旋回機銃×1、250kg又は60kg爆弾×2。

The Japanese Navy issued an 11-shi specification calling for a carrier-based dive-bomber of monoplane design to supplant the obsolescent Navy Type 96 carrier Bomber (Aichi D1A2). In answer to this specification, design proposals were submitted by Aichi Tokai Denki K.K., Nakajima Hikoki K.K. and Mitsubishi Jukogyo K.K., and the first two companies each received a contract from the Navy for the manufacture of two prototypes. The low-mounted elliptical wings inspired by those of the Heinkel He 70. The production D3A1s were further improved and featured slightly smaller wings. Powered by the 1,000 hp Mitsubishi Kinsei 43 or 1,070 hp Kinsei 44, these aircraft incorporated numerous internal changes increasing loaded weight to 3,650 kg (8,047 lb). On the Pacific War, starting with the Hawaiian operation in which 126 D3A1s took part, the Navy Type 99 carrier Bomber Model 11 took part in all major Japanese carrier operations in the first ten months of the war.

〈九九艦爆11型のデータ〉

◆乗員2名 ◆全幅14.36m ◆全長10.185m ◆全高3.085m ◆翼面積34.97㎡
◆自重2408kg。

〈TYPE 99 (D3A1) DATA〉

Crew: 2, Span: 14.36m, Length: 10.185m, Height: 3.085m, Wing area: 34.97m²,
Empty weight: 2408kg.



フジミ模型株式会社 FUJIMI MOKEI CO., LTD.

静岡県静岡市4-21-1 ☎(0542)86-0346 平422 4-21-1 TOKYO SHIZUOKA CITY JAPAN TELEPHONE (86)0346

★くみたる前にお読みください。

- くみたるまえに一度説明書をよくよんでください。
- せつちやくするまえに部品のかりくみをして下さい。
- とそうをする場合は安全な水性ホビーカラーを使いましょう。

★Read the following well before constructing.

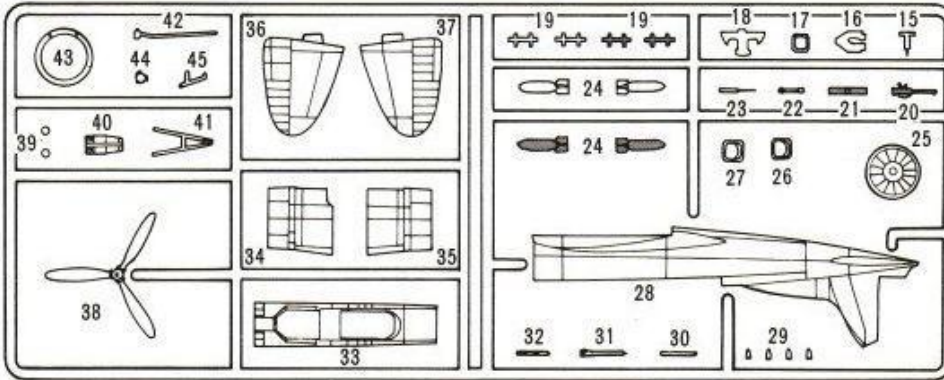
- Read the instruction well before constructing the Kit.
- If you find the wrong parts on your way to constructing please contact us soon.

- デカールは、はさみできりとり水に10秒くらいつけてからひきだして4面図をさんこうにはってください。
- 製作前に部品をよく調べてください。
- 万一不良品がありましたら当社迄御連絡ください。
- H□番号は水性ホビーカラーの色番号です。

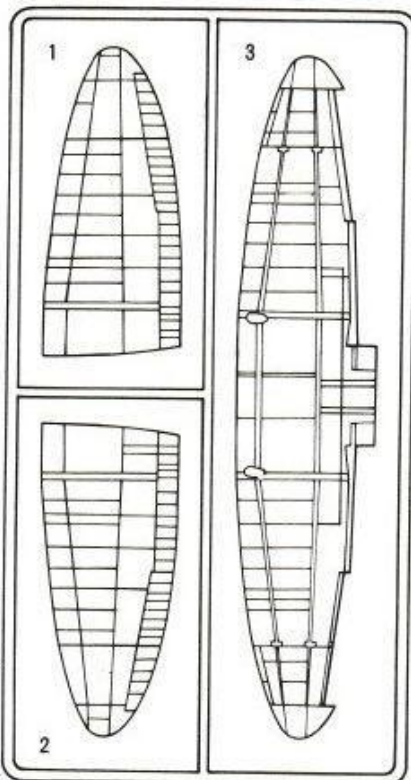
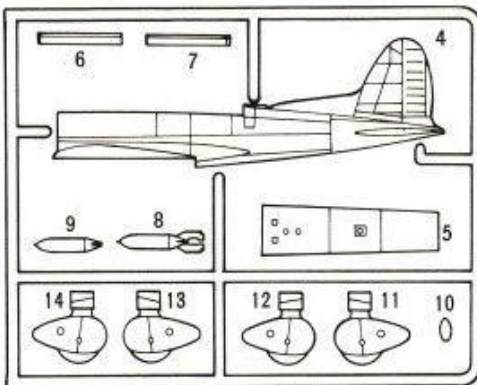
※部品の品質表示による種別品質表示
取扱い上の注意
1. 幼児の手が届かないところに保管し、いたずらしない様子を要して下さい。
2. 火気には注意し、燃焼をよくして下さい。
3. 融着に備わらないよう注意して下さい。
表示: 青 S 2,300; S 2,300; S 2,5013
部品を取出した空箱は、幼児が触ったりしない様に破りして下さい。

部品等を紛失したり、破損した場合は実費にておわけしますので、ハガキにその製品名と必要な部品を明記して当社アフターサービス係までお申し込み下さい。なお、代金等の電話でのお問い合わせ時間は、日・祭日を除く朝8時から夕方5時迄です。

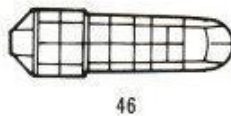
<パーツリスト Parts List> ●は使用しません。Unnecessary parts: ●



部品等を紛失したり、破損した場合は実費でおわけしますので、ハガキにその製品名と必要な部品を明記して、当社アフターサービス係迄お申し込み下さい。なお、代金等の電話でのお問い合わせは、日、祭日を除く朝8時から夕方5時迄です。



ガラス部品
Clear Part



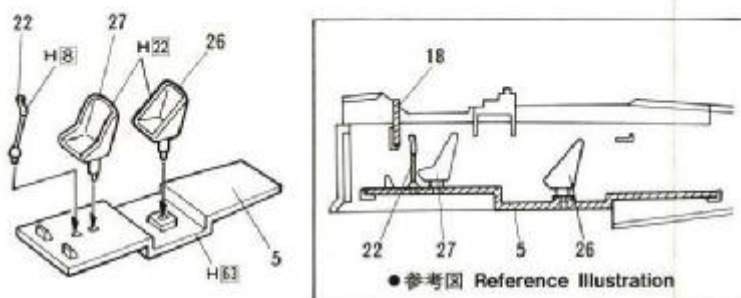
<パーツリスト>

1. 主翼上面 (右)
2. 主翼上面 (左)
3. 主翼下面
4. 胴体 (左)
5. 床板
6. ダイブブレーキ (左)
7. ダイブブレーキ (右)
8. 250kg爆弾 (A)
9. 250kg爆弾 (B)
10. ループアンテナカバー
11. 車輪カバー 右内
12. 車輪カバー 右外
13. 車輪カバー 左外
14. 車輪カバー 左内
15. プロペラシャフト
16. 爆弾フィン
17. 爆弾フィン止め
18. 計器盤
19. 60kg爆弾吊
- 20.
- 21.
22. 操縦桿
23. ビトー管
24. 60kg爆弾
25. エンジン
26. 後部座席
27. 前部座席
28. 胴体 (右)
29. 爆弾振れ止め
30. アンテナ
31. 着艦フック
32. 照準器
33. 胴体上部
34. 機首 (右)
35. 機首 (左)
36. 水平尾翼 (右)
37. 水平尾翼 (左)
38. プロペラ
39. 排気管
40. 冷却器カバー
41. 爆弾投下枠 (A)
42. 爆弾投下枠 (B)
43. カウリング
44. ガバナー
45. 尾ソリ
46. 風防

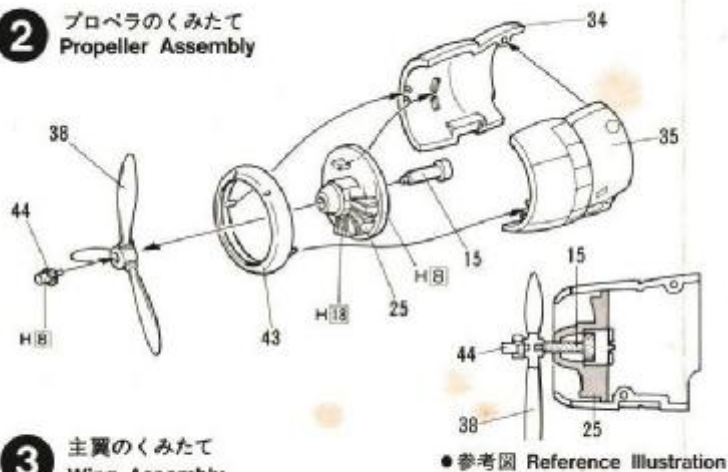
<Parts List>

1. Main wing top (R)
2. Main wing top (L)
3. Main wing bottom
4. Fuselage (L)
5. Cock pit
6. Dive brake (L)
7. Dive brake (R)
8. 250kg Bomb (A)
9. 250kg Bomb (B)
10. Antenna cover
11. Main gear cover (A)
12. Main gear cover (B)
13. Main gear cover (C)
14. Main gear cover (D)
15. Propeller shaft
16. Bomb fin
17. Bomb fin stopper
18. Instrument panel
19. 60kg Bomb rack
- 20.
- 21.
22. Control stick
23. Pitot tube
24. 60kg Bomb
25. Engine
26. Rear seat
27. Front seat
28. Fuselage (R)
29. Vibration stopper
30. Antenna
31. Arresting hook
32. Sight
33. Fuselage top
34. Nose cone (R)
35. Nose cone (L)
36. Tail wing (R)
37. Tail wing (L)
38. Propeller
39. Exhaust pipe
40. Radiator cover
41. Bomb rack (A)
42. Bomb rack (B)
43. Cowling
44. Propeller part
45. Rear skid
46. Canopy

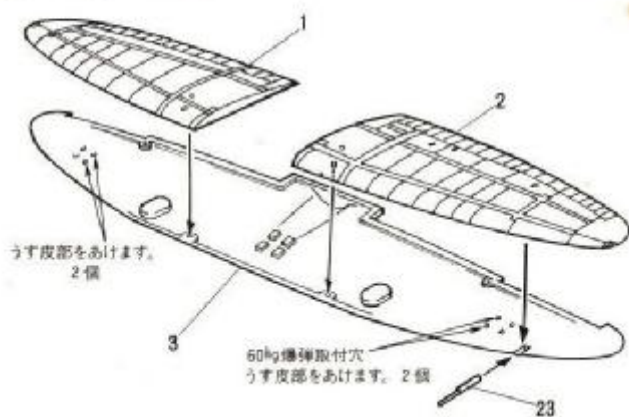
1 コクピットのくみため
Cockpit Assembly



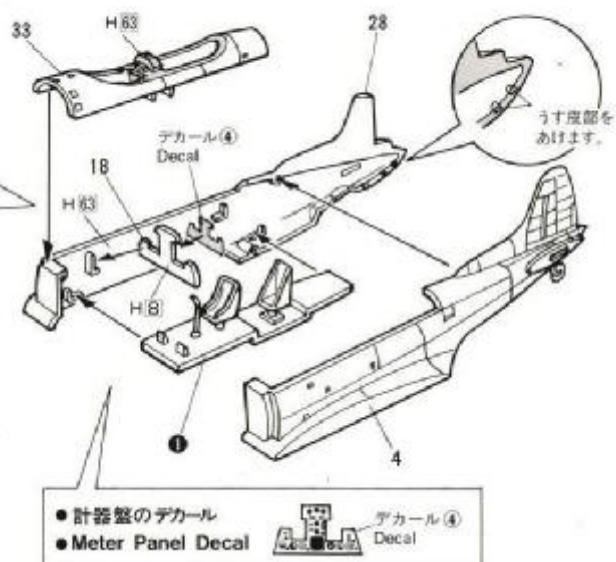
2 プロペラのくみため
Propeller Assembly



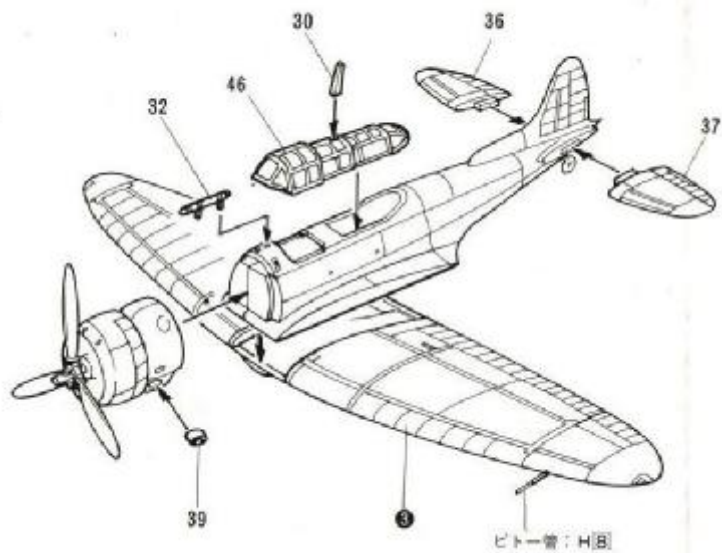
3 主翼のくみため
Wing Assembly



4 胴体のくみため
Fuselage Assembly

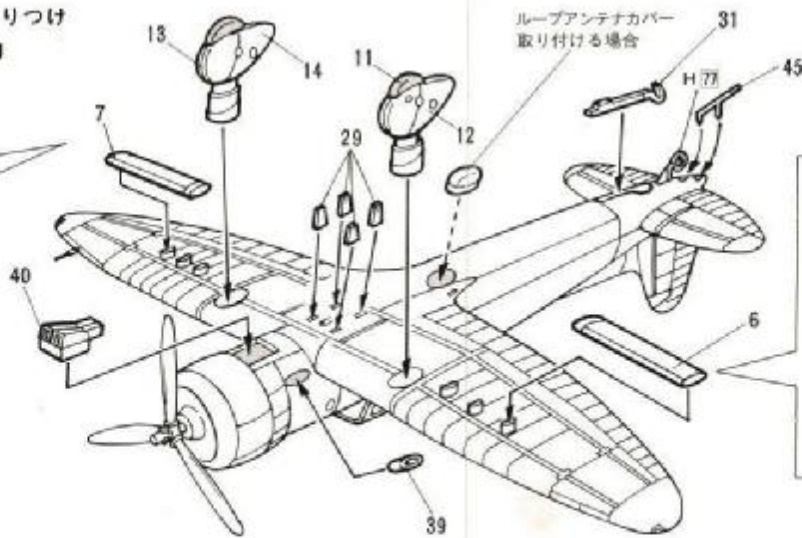


5 主翼のとりつけ
Wing Fitting

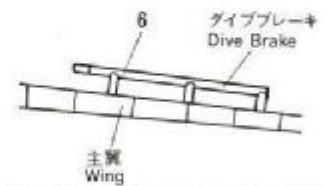


6 胴体下部部品のとりつけ
Main Gear Fitting

- スパッツのくみため
- Main Gear Assembly



- ダイブブレーキ取付参考図
- Dive Brake Location

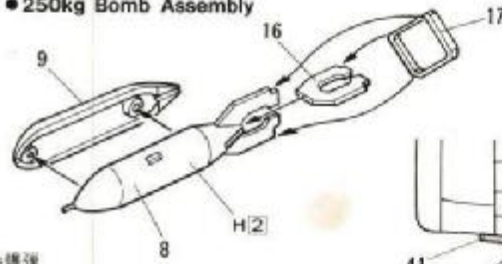


7 武装のとりつけ
Armament Fitting

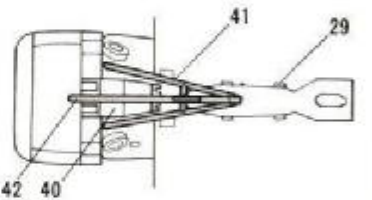
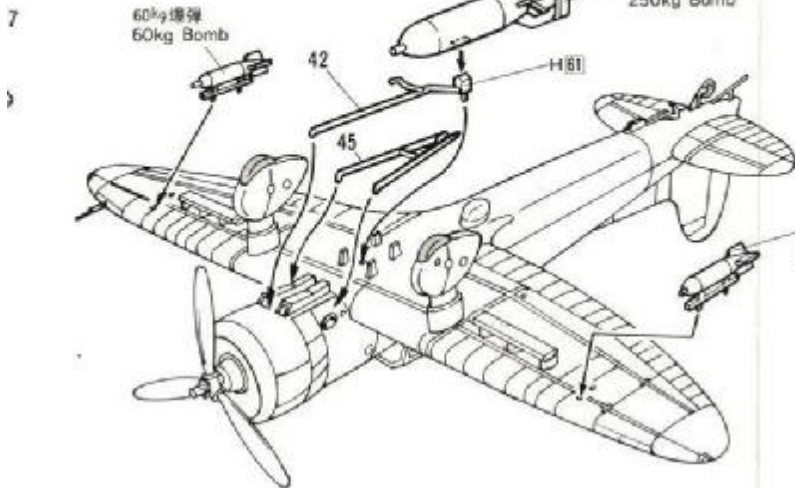
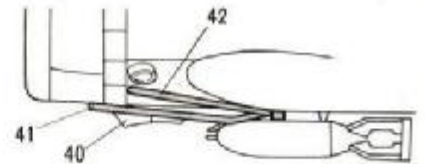
- 60kg 爆弾のくみため
- 60kg Bomb Assembly



- 250kg 爆弾のくみため
- 250kg Bomb Assembly



- 250kg 爆弾投下装置
- 250kg Bomb Drop System

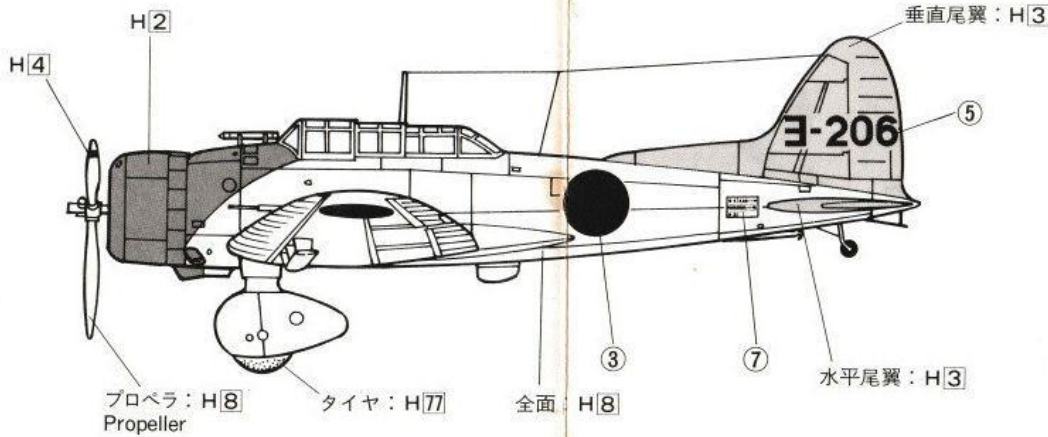


- 爆弾取付参考図
- Bomb Location



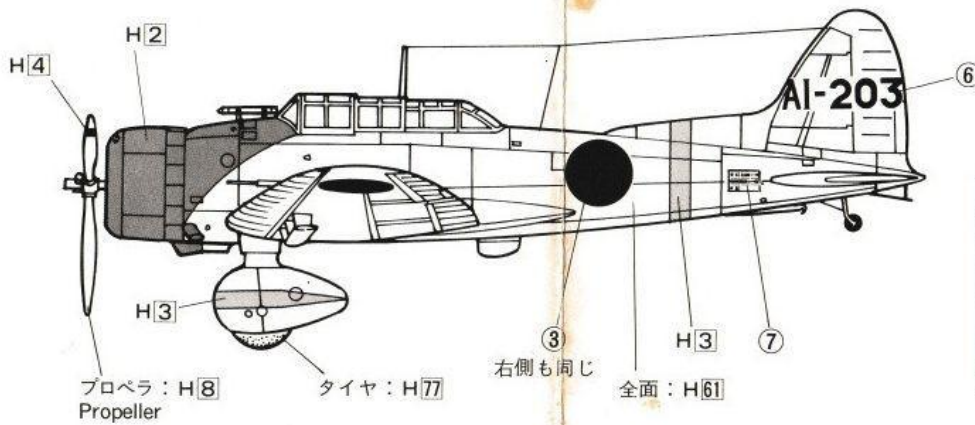
■横須賀海軍航空隊所属機

Painting & Decals

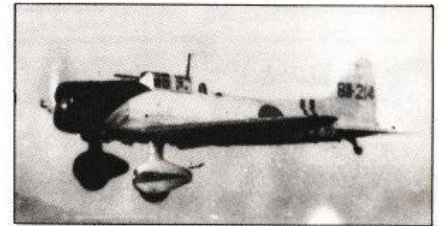


| 色番号 | 色 |
|------|-------------------------|
| H 2 | ブラック(黒) Black |
| H 3 | レッド(赤) Red |
| H 4 | イエロー(黄) Yellow |
| H 8 | シルバー(銀) Silver |
| H 61 | 明灰白色(I) Ijn Gray |
| H 77 | タイヤブラック Tire black |
| H 18 | 黒鉄色 Iron black |
| H 22 | グレー(ねずみ色) Gray |
| H 63 | 青竹色 Metallic blue green |

■空母「赤城」所属機(昭和16年真珠湾攻撃時)

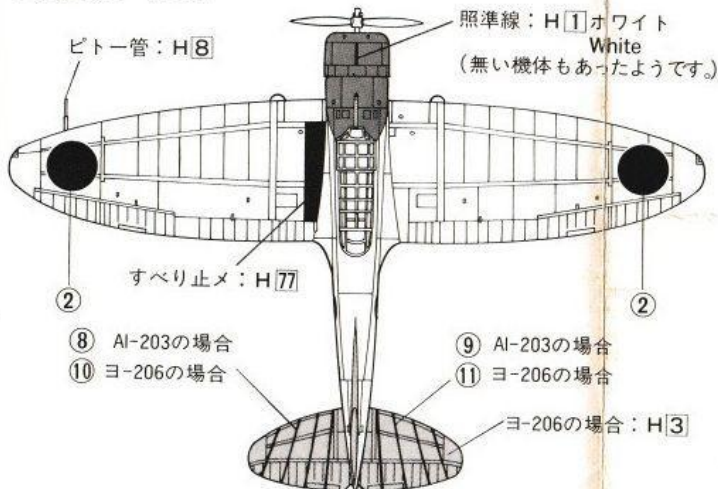


★たのしくプラモデルをつくるために
◆安全なグゼン産業水性ホビーカラーを
つかいましょう。
◆色をぬるときは、必ず蓋をあけるように
しましょう。
◆塗料のそばで火をつかないことを守り
ましょう。
■塗装説明のH□は、グゼン産業ホビーカラーの色番号です。



●空母「飛龍」搭載機(板津機)
(板津辰雄氏のアルバムより)

上面/TOP VIEW



下面/BOTTOM VIEW

